

薬学部の2009年度就職戦線

2009年3月に卒業した薬学生の進路は薬局（勤務・開設等）が最も多く、進学を含む全体の32.7%を占め、過去最高となった。一方、増加傾向にあった「進学」は25.0%、前年度に引き続き30%台を割り込んだ。中でも進学率が高かった男子が前年度に40%台を割り込み、今回も35.3%と漸減、00年当時の“進学率”となった。また、全卒業生は1万0693人に達し、過去最多数を更新した。薬学教育協議会（望月正隆代表理事・東京理科大学教授）がまとめた09年「薬科大学卒業生・大学院修了者就職動向調査」で明らかになった。

同協議会は毎年、全国の薬科大学・薬学部
に依頼し、学部卒業生及び修士・博士課程修了者の進路動向と初任給の調査を行っている。今回は62校（国立14校、公立3校、私立45校）で、前年より私立が6校増加、卒業生は1万0693人（男4598人、女6095人）で、前年の1万0109人より584人増加した。全卒業生のうち就職したのは7282人（68.1%）と、前年（64.2%）より4ポイントほど伸びた。うち給与が判明したのは45.3%であった。

主な進路は①薬局（勤務・開設等）32.7%（前年30.7%）②進学25.0%（28.9%）③病院診療所勤務（薬局）16.9%（15.0%）④企業8.2%（うち営業5.9%、8.6%）⑤一般販売業4.0%（4.7%）⑥病院診療所研究生1.7%（1.8%）⑦衛生行政1.6%（1.5%）⑧卸売販売業1.3%（0.9%）——となっている。「就職せず」「未定」は合わせて5.0%（5.0%）だった。

男女別でみると、例年通り男子は進学が最も多く35.3%、次いで薬局26.8%、病院診療所勤務（薬局）11.3%、企業9.4%の順。女子は薬局が37.0%と最も多く、次いで病院診療所勤務（薬局）21.3%、進学17.3%、企業

過去最多の学部卒業生を輩出
4年制最後は「進学」より「就職」へ

7.3%の順だった。
設置母体別にみると、国公立では男女ともに進学がトップで、公立男子が78.9%（前年72.3%）と国立男子75.8%（80.0%）を上回った。また、国立女子55.8%（67.3%）、公立女子52.3%（45.3%）でも“進学率”は圧倒的だったものの、全体的には就職が増えたため、進学は前年より漸減した。
一方の私立では、例年通り男女とも薬局がトップ。男子は31.1%、女子39.8%で、次いで男子は進学27.0%、病院診療所勤務（薬局）12.6%、企業11.0%。女子は病院診療所勤務（薬局）21.9%、進学13.0%の順だった。
初任給は平均23.6万円で、前年の23.9万円

2009年3月 学部卒業生の就職状況（薬学教育協議会調べ）

分類	細分類		男		女		男女計	
			人数	%	人数	%	人数	%
薬局	開設・家事従事		10	0.2	7	0.1	17	0.2
	勤務		1221	26.6	2252	36.9	3473	32.5
販売業 医薬品	一般販売業		228	5.0	204	3.3	432	4.0
	卸売販売業		33	0.7	111	1.8	144	1.3
病院診療所勤務	薬局	国立	22	0.5	77	1.3	99	0.9
		公立	61	1.3	107	1.8	168	1.6
		私立	435	9.5	1110	18.2	1545	14.4
	臨床検査	国立	1	0.0	1	0.0	2	0.0
		公立	1	0.0	2	0.0	3	0.0
		私立	0	0.0	6	0.1	6	0.1
試験・研究機関		5	0.1	10	0.2	15	0.1	
大学	国立		1	0.0	1	0.0	2	0.0
	公立		0	0.0	0	0.0	0	0.0
	私立		2	0.0	16	0.3	18	0.2
衛生行政		72	1.6	96	1.6	168	1.6	
企業	開発・学術		56	1.2	88	1.4	144	1.3
	営業		337	7.3	295	4.8	632	5.9
	研究・試験・製造		40	0.9	70	1.1	110	1.0
毒劇物営業関係		0	0.0	1	0.0	1	0.0	
化学工業		5	0.1	8	0.1	13	0.1	
高校・中学の教職		0	0.0	0	0.0	0	0.0	
他業種		35	0.8	65	1.1	100	0.9	
病・診研究生		44	1.0	138	2.3	182	1.7	
進学		1623	35.3	1055	17.3	2678	25.0	
就職せず		37	0.8	64	1.1	101	0.9	
未定		240	5.2	210	3.4	450	4.2	
その他		89	1.9	101	1.7	190	1.8	
計		4598	100.0	6095	100.0	10693	100.0	

薬局勤務が32.7%と最多数を更新

より3000円少なかった。薬局（勤務）の初任給は24.8万円で、前年の25.1万円とほぼ同額だった。一方、病院薬剤部は21.2万円で前年と同額で、薬局に比べ3.6万円低かった。一般販売業の初任給は27.6万円で前年の28万円とほぼ同額だった。

初任給が30万円を超える者は、96～98年は0.4%程度と少なかったが、年々増加し、05年は9.8%に達した。その後は減少し、今年は4849人中323人の6.6%、このうち薬局は188人で過半数を超え、一般販売業も106人と3割を占めた。なお、一般販売業で給与が判明しているのは333人で、実に3割が30万円以上の初任給を得ている計算だ。

人が創る、マツモトキヨシ。



求めたいのは、あなたの「人間力」。



薬剤師（新卒・中途）募集中!

■会社概要（2009年3月）

社名 株式会社マツモトキヨシ
本社 〒270-8501 千葉県松戸市新松戸東9-1
創業 1932年12月26日
設立 1954年1月8日
資本金 210億8,600万円
売上高 3,922億6,800万円（連結）
正社員数 7,581人（正社員換算）
事業内容 ドラッグストアおよび保険調剤薬局のチェーン店経営
店舗 全国各地域 ※一部地域除く
代表 代表取締役社長 隼田 登志夫



株式会社マツモトキヨシ

〒270-8501 千葉県松戸市新松戸東9-1

問合先:人事部採用課

応募者専用
フリーダイヤル

0120-047-300

http://www.r-matsukiyo.com/